



商売繁盛を願う恒例の中野えびす講。初日は、華やかな七五三行列や、東町区の皆さんが七福神や紅白の衣装を身にまとして練り歩く「百人えびす大行進」が行われました。七福神が乗った宝船からお菓子や福引の抽選券を振りまく「大盤振る舞い」が始まると、集まった大勢の人たちが“福”を求めて一生懸命に手を伸ばしていました。

2日目も、えびす市や和太鼓演奏などが行われ、市街地は大勢の人で賑わいました。



冬の訪れを告げる風物詩

中野えびす講

INTERVIEW



「弁財天」を務めた
もちづきなぎさ
望月風紗さん

最初は恥ずかしかったけど、大勢の人が集まってくれて楽しかったです。皆さんに福が届きますように。



11/12 秋の味覚を堪能 もみじ祭り

「2017 もみじ祭り」が道の駅「ふるさと豊田」で開催されました。

紅葉で染まる山々に囲まれた会場では、おやきやアップルパイなど地元特産品の販売のほか、メダカすくいや竹とんぼ作り体験などのアトラクションが行われました。

訪れた皆さんは、寒さを吹き飛ばすような迫力のある和太鼓の演奏を聞きながら、振る舞われたきのこ汁を味わい、冷えた体を温めていました。



11/5 たすきをつないだ8区間16.8キロ 中野市駅伝大会

中野市体育協会主催の第13回中野市駅伝大会が、北信濃ふるさとの森文化公園周辺を会場に開催されました。当日は、支部対抗の部8チーム、オープンの部14チームの計22チームが参加。

選手たちは、沿道から送られる声援を力に変え、秋色に染まった8区間16.8キロをたすきでつなぎました。結果は支部対抗の部で中野支部が、オープンの部は「林檎」が、中学校の部は「南宮中学校A」がそれぞれ優勝しました。



11/3・4・5 まちが音楽にあふれた3日間
信州なかの音楽祭

第1回目は中野市民が優勝しなければと練習してきたので、とてもうれしいです。



市民会館を中心に、市内各地で音楽に関する催しが繰り返し広げられた「信州なかの音楽祭 2017」。楽器の製作体験や合唱のワークショップ、市音楽親善アンバサダー・麻衣さんのコンサートや、国立音楽大学学長の武田忠善さんによるリサイタルなどが行われました。また、歌手のダイヤモンド☆ユカイさんを特別審査員に迎え、バンドコンテストを初開催。予選を通過した6組のバンドが迫力のある生演奏を披露し、会場は大いに盛り上がりました。



11/15 沢田知可子さんの歌セラピー
差別をなくす市民集会

歌手の沢田知可子さんを講師に迎えた「2017 差別をなくす市民集会」。

当日は、市民会館ホールで「絆を育てよう！トーク&コンサート “心と身にやさしい歌薬を”」と題し講演会を行いました。沢田さんは、曲のエピソードや歌に込められているメッセージを紹介しながら、「会いたい」などのヒット曲を披露。夫でピアニストの小野澤篤さんと2人で会場に美しいハーモニーを届けてくれました。



11/3 落語で学ぶ特殊詐欺対策
消費生活講演会

間山温泉公園ぼんぼこの湯の大広間で開催した消費生活講演会。当日は、落語家の三遊亭白鳥さんを講師に迎え、特殊詐欺の手口や対処法を落語を楽しみながら学びました。

体の調子が悪いと心にも影響し、だまされやすくなると話す白鳥さん。脳を刺激する顔のマッサージや、肩甲骨をほぐす運動を会場の皆さんと一緒にやり、だまされないための心と体の健康づくりの大切さと呼び掛けていました。